



## 中 美郷町が誕生して初の総会が行われました 中部関西地区美郷町ふるさと会&仙南ふるさと会

美郷町となってから初となる中部関西地区美郷町ふるさと会と仙南ふるさと会の総会が2月19、20の両日、名古屋市と東京都でそれぞれ開かれ、1年ぶりの再会を喜び合うとともに交流を楽しみました。

なお、中部関西地区のふるさと会は、合併前までは旧千畑町出身者の会でしたが、美郷町の誕生とともに旧六郷町、旧仙南村出身者にも入会者を募り、今回の総会から「中部関西地区美郷町ふるさと会」として新たなスタートを切りました。

## 仙 1年間の学習を振り返りました 南公民館生涯学習講座閉講式

平成16年度仙南公民館生涯学習講座閉講式が3月20日、仙南交流センターで開かれ、受講生55人が出席して1年間の学習を振り返りました。

同公民館には、水墨画や3B体操、七宝焼など合わせて13の生涯学習講座があり、受講生は延べ約230人で、それぞれ多彩な活動をしています。

なお、同講座は今年度も開かれる予定ですので、たくさんの皆様のご参加をお待ちしています。



## 仙 功労者を表彰し、設立40周年を祝いました 南相撲連盟設立40周年記念式典

仙南相撲連盟(伊藤福章会長)がことして設立40周年を迎え、記念式典が3月26日、仙南交流センターで開かれました。

式典には、仙南地区の相撲スポーツ少年団員や仙南中学校相撲部員をはじめ、同OBなど会員約50人が出席。(はじめに同連盟の発展に多大な貢献をされた8人の方々に、伊藤会長から功労賞及び感謝状が贈られました。

式典で伊藤会長は「10人の設立発起人会からスタートした本連盟も、現在では町内外に会員170余名を抱えるまでとなり、村技相撲の普及発展に努めてきた。また、選手の育成においても、国体出場者も多数輩出しているほか、現在大相撲の幕下で活躍している華王錦も本連盟の出身であり、数多くの優秀な選手を育てる基盤となっている。今後は、全町に対して相撲の普及発展に努めていきたい」とあいさつし、今後のますますの発展を誓いました。

## せ これまでの支えてくれた多くの人に感謝を込めて歌いました せらぎコーラス10周年記念コンサート

仙南地区のコーラスグループ「せせらぎコーラス」(中村裕子代表)がことして結成10周年を迎え、記念コンサートが3月27日、仙南公民館で開かれ、約100人の聴衆が懐かしのメロディーを楽しみました。

コンサートでは日ごろの活動の成果として、日本の四季を感じさせる歌や誰もが口ずさむことができる歌など17曲を披露。歌い終えるたび、聴衆から盛んな拍手が送られました。

代表の中村さんは「(この10年間)月日があっという間にたった。童謡を愛し伝えていこうということで発足したこのコーラス。今日のこの日を忘れることなく、さらに精進して、童謡を歌い伝えていきたい」とあいさつし、感謝の気持ちを表しました。





## 秋 山 勝彦さん(美郷町六郷)

ガラス施工競技で“技能日本一”に輝く

1級技能士以上の熟練技能者が技能の日本一を競い合う第23回技能グランプリ(主催・中央職業能力開発協会、(社)全国技能士会連合会)のガラス施工競技で、美郷町六郷の秋山勝彦さんがみごと優勝を果たし、厚生労働大臣賞を受賞しました。

同大会は、3月11日から3日間にわたって千葉県で開かれ、30職種に全国から466人が参加。このうち秋山さんが出場したガラス施工競技には11人が出場して、6時間にもわたる競技に挑みました。

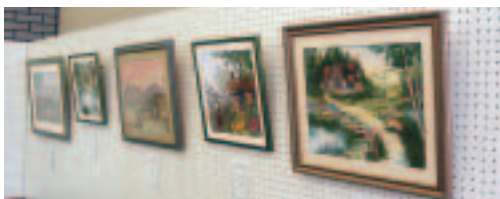
3度目の出場で栄冠を手にした秋山さんは「(結果が発表されたときは)正直うれしかった。でも技術の差はそんなになかったもので、びっくりしたところも半分くらいある」、「この後『技能グランプリ優勝者』という名がついてまわるので、今まで以上に仕事を頑張っていきたい」と喜びを語ってくれました。

## 千 文化講座作品展が開かれています 畑公民館文化講座作品展

千畑公民館の各種文化講座で制作した作品が、ことし1月から役場千畑庁舎1階の町民ホールで展示されています。

これまでに、新春色紙展、はり絵同好会と押し花絵教室の作品展がそれぞれ開かれ、来庁された多くの皆さんが足を止め、個性豊かな作品の数々を鑑賞しています。

なお、この作品展は、展示する作品を変えながらことし9月まで開かれる予定となっていますので、会員や受講生の日ごとの学習の成果をぜひご覧ください。



<4月以降の展示予定>

展示内容	展示期間
押し絵同好会作品展	4月14日(木)~5月11日(水)
北書道講座作品展	5月19日(木)~6月8日(水)
切り絵同好会作品展	6月16日(木)~7月6日(水)
油絵講座作品展	7月14日(木)~8月10日(水)
南書道講座作品展	8月18日(木)~9月7日(水)

※時間は、午前8時30分から午後5時15分(平日のみ)。  
また、展示内容や期間は、変更になる場合もあります。



## 日 赤十字災害救援車が寄贈されました 本赤十字社秋田県支部から本町に

本町にこのほど、日本赤十字社秋田県支部から「赤十字災害救援車(日産モコ)」が寄贈されました。

この「赤十字災害救援車」の寄贈は、日赤秋田県支部の事業の一環として毎年行われているもので、地域に密着した赤十字活動の推進・周知と、地域福祉の増進に活用することを目的としています。

今回の寄贈先として本町が選ばれたことは、日赤奉仕団員をはじめとする町民の皆さんの日赤活動が高い評価を得たことによるものであり、深く感謝します。

町では今後、この「赤十字災害救援車」を災害時や赤十字事業はもちろん、地域福祉の増進に関する業務、町民の健康づくりに関する業務にも活用していきたいと考えています。今後とも、町民の皆さんの赤十字活動へのご理解とご協力よろしくお願い申し上げます。

## 横 出川にサケの稚魚1,500匹を放流しました 手川漁業共同組合仙南支部

横手川漁業共同組合仙南支部(小林清支部長)の組合員が3月26日、仙南地区を通る出川に、サケの稚魚1,500匹を放流しました。

同支部ではふるさとの川を大切にしようと、毎年コイやサケの稚魚を放流しています。

